

報道関係各位

平成27年1月29日  
国立大学法人 東京医科歯科大学

## 東京医科歯科大学医学部附属病院ヘリポート 改修に伴う消防ヘリ連携訓練の実施

東京医科歯科大学医学部附属病院は、病院の屋上に設置されていた救命救急活動用のヘリポート改修が終了し、運用開始に伴い、2月4日（水）に消防ヘリ連携訓練を行います。

近年、東京消防庁のヘリコプターが輸送距離拡大のため大型化（最大重量11t）しており、既存ヘリポート（最大重量5t）では離着陸できない状態でありました。

今回、国の財政支援を受けて改修工事を実施したことによって、大型ヘリコプターの離着陸が可能になり、より多くの救急患者搬送に対応できる状態になりました。

今後も東京都災害拠点病院として医療の質の向上を目指します。

**【会場】** 医学部附属病院屋上（地上87m）

**【時間】** 平成27年2月4日（水）11:10～12:00  
（荒天時は5日に延期）※実施の判断は当日9:00

**【内容】** 消防ヘリからの患者受け入れ・引渡し訓練

**【訓練参加者】** 東京消防庁救急管理課、航空隊、本郷消防署  
本学関係者（大友救命救急センター長はじめ、本学医療従事者）

**【撮影の注意事項】** 着陸時、離陸時はヘリポートには立ち入り及びカメラをヘリポートに据え置いた無人撮影はできません。



# 東京医科歯科大学医学部附属病院ヘリポート改修概要

## 【名称】

東京医科歯科大学医学部附属病院ヘリポート

## 【所在地】

東京都文京区湯島 1-5-45

## 【改修工事スケジュール】

平成26年3月17日 着工

平成26年12月26日 完成

平成27年1月9日 中型ヘリ 運用開始

平成27年2月4日 訓練終了後 大型ヘリ 運用開始予定

## 【場所】



## 【設備】

### ① ヘリポート

- ・ ヘリポート着陸帯寸法:24.1m×20m
- ・ 脱落防止幅:1.8m
- ・ ヘリポート最大荷重:11t
- ・ ヘリポートNo.:517
- ・ 高さ:RF から+8.03m GL から+87.391m TP(東京湾平均海面)から+103.20m
- ・ 待機スペース:約 402 m<sup>2</sup>
- ・ オーバーブリッジ幅:4m エキスパンダタル部分を含めると 5.6m
- ・ ヘリコプター進入表面:1/8
- ・ ヘリポート床材:アルミ

### ② ヘリポート用エレベーター

- ・ 方式:油圧式
- ・ 積載荷重:750kg 11人
- ・ 速度:12m/min
- ・ かご寸法:1,300×2,300×2,100H
- ・ 出入口:1,100×2,100H
- ・ 昇降路:7,950 mm